

インフルエンザ接種を受ける前の注意

接種前日は入浴し、清潔な肌着を着用してください。

次に当てはまる方は、接種を受けられない場合がありますので、必ず予診票に記入し、更に、その疾病で治療等を受けており、主治医に受けてよいという確認が取ってある場合には、その旨も記入してください。

ア. 著しい栄養障害に陥っている方

イ. 高熱や重症の疾患にかかっている方

ウ. 心臓血管系、腎臓、肝臓の疾患にかかっている方で、その病気が悪い状態にある方

エ. これまで受けた予防接種で異常を生じたことがある方、または、アレルギーを起こす恐れがあることが明らかな方

オ. 過去1年以内にけいれんを起こしたことがある方

カ. 鶏卵、鶏肉、その他鶏由来のものに対するアレルギーを起こす恐れがあることが明らかな方

他の不活化ワクチンを接種した後 1 週間を経過していない方、及び生ワクチンを接種した後 1ヶ月を経過していない方は、受けられません。

予診票に記入漏れがあると、接種できない場合がありますので、事前に確認をしておいてください。

インフルエンザ接種を受けた後の注意

接種を受けた日は、激しい運動を避けてください。

接種を受けた日の入浴は、できるだけ避けてください。

接種部位は、清潔に保ってください。

接種部位が赤くなったり、痛んだりすることがあり、軽いだるさ、頭痛、発熱、さむけ等を覚えることがあります。いずれも通常2～3日中には特別の処置をしなくても治りますので心配はいりません。しかし、**異常と思われるときは、医師に診察を受けてください。**

不活化ワクチンのため、接種後1週間は、他の予防接種は受けられません。

インフルエンザワクチンの副反応

接種後の局所反応が見られる程度で、発熱、頭痛等の全身反応は極めてまれです。卵アレルギーの副反応の可能性もありますが、実際には極めてまれです。

インフルエンザ接種上の注意

インフルエンザワクチンの増殖には、ふ化鶏卵を用いるので卵アレルギーが明らかな方(食べるとひどい蕁麻疹、発疹が出たり、口腔内がしびれる方)に対しては、接種を避けます。